

支部会だより

関東支部報告

関東支部会は平成29年5月27日(土)、カジュアルリタリアン・ピアンタ本郷店にて2017年次総会を開催しました。総勢18名(初参加1名)の方にお集まりいただきました。

総会では会計報告、役員改選等について審議が行われ、了承されました。総会後は、懇親会を行い、各会員から近況報告が行われ、69Eから00Fの皆様と和やかな時間を過ごしました。本会終了後には、本郷三丁目駅前の居酒屋にて、7名で二次会を行い、関東支部の発展について熱く語り合いました。

次回の支部会は、11月25日(土)に開催します。万障繰り合わせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。



集合写真

関東支部 支部長 吉田 眞郎(72E)

石川支部報告

平成28年11月12日(土)に第8回石川支部会を開催しました。28年度は「金沢らしさ」「和」のおもてなしを考え、加賀屋グループの料理旅館「金沢茶屋」にて同窓生の交流を深めました。富山支部から正村支部長、近藤副支部長を、また本部より古澤副委員長の参加を頂き、総勢14名と少人数ではありますが、盛会のうちに開催出来ました。1年ぶりの顔ぶれや、久しぶりのお顔。また08Eの初参加の若い会員にも参加頂き、わきあいあいと交流を深める事が出来ました。

千田副支部長の司会進行で、自己紹介や思い出話に花が咲き、また支部長の同期で75Eの橋田会員は金沢市農協の代表理事組合長に就任し、TTP問題を熱く語って頂きました。また心強い仲間が増えました。皆さん各々で活躍です。今年度は前田幹事が札幌に栄転になり、さみしくはなりましたが、新幹事に08Eの若い上野君を迎えて、支部長柿谷、千田副支部長の幹事会で微力ながら頑張つて参りたいと思います。29年度も秋に支部会の開催を予定しております。

また、ご案内をお送り致します。皆さまお気軽にご参加ください。

ここ石川金沢では2015年に北陸新幹線が開通し、まだまだ連日街は大変な賑わいを見せております。近くなった北陸地区との交流が益々発展し、同窓会の輪が広がればと願っております。皆さま是非、北陸の加賀、能登にお越しください。我々同窓生がこころよりお待ちしております。



集合写真

石川支部 支部長 柿谷 政信(76E)

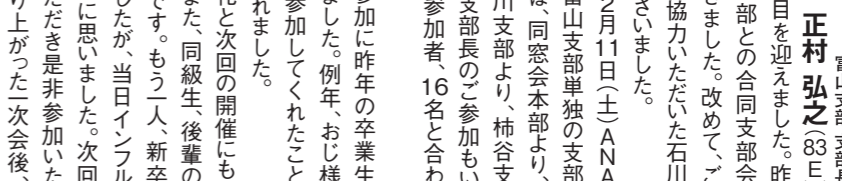
富山支部報告

富山支部は、支部創設8年目を迎えました。昨年は、予てより念願の石川支部との合同支部会を盛大に開催することができました。改めて、ご参加いただいた来賓の方々、ご協力いただいた石川支部役員の方々、ご協力いただきました。さて、第8回目の支部会を2月11日(土)ANAクラウンプラザホテル富山で富山支部単独の支部会を開催いたしました。当日は、同窓会本部より、鈴木支部担当副委員長、石川支部より、柿谷支部長、前田副支部長、油谷前支部長のご参加もいただきました。富山支部会員参加者、16名と合わせ総勢20名で開催しました。

今回は、富山支部会員の参加に昨年の卒業生が2名(女性)参加してくれました。例年、おじ様率の高い支部会のため、一人が参加してくれたことが、会をより一層盛り上げてくれました。

この場をかりて、参加の御礼と次回の開催にも是非お二人で参加ください。また、同級生、後輩の方もお誘いいただければ幸いです。もう一人、新卒(女性)の方が参加の予定でしたが、当日インフルエンザで欠席となり大変残念に思いました。次回開催には体調管理に留意いただき是非参加いただきたいと思っております。大いに盛り上がった二次会後、当ホテルのラウンジで二次会に移りました。こちらでも二次会以上の懐かしさ、楽しい時間を過ごすことができました。

今後とも、富山支部の活動へのご参加並びにご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

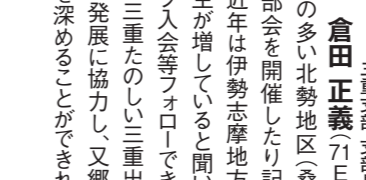


集合写真

富山支部 支部長 正村 弘之(83E)

三重支部報告

三重支部は県内で卒業生の多い北勢地区(桑名・四日市地区)を中心に支部会を開催したり記念行事を行ってきましたが、近年は伊勢志摩地方の高校を卒業後入学する学生が増えていると聞いており、入学後の生活やクラブ入会等フォローできればと考えています。おいしい三重たのしい三重出身者として、名古屋学院大の発展に協力し、又郷土愛を忘れることなく懇親を深めることができたいと思っております。



集合写真

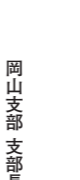
三重支部 支部長 倉田 正義(71E)

岡山支部報告

同窓生の皆様には日ごろから同窓会活動にご支援、ご理解をいただき、ありがとうございます。岡山支部では、主に近隣エリアの卒業生の皆様にご連絡と直接ご訪問させていただく活動を通じて支部の周知を行っています。

今後は支部会の開催と近年の卒業生の皆さまへのご連絡を行っていき、卒業生同士の交流の場になるように活動していきます。

今後とも岡山支部の活動へのご参加ならびにご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



集合写真

岡山支部 支部長 山本 神司(93E)

大学院トピックス

税理士資格取得や、より高度なキャリアを目指す英語学・国際協力のスペシャリストを目指す

本学大学院は、「経済経営研究科」「外国語学研究科」を設置しており、次のような特徴があります。

- ① 昼夜開講制
- ② 2018年4月名古屋のビジネス街丸の内サテライトキャンパスを移転
- ③ 各種奨学金や長期履修制度など、多様な制度が充実
- ④ 通信制大学院にて学位(博士(英語学))取得可能

経済経営研究科では税理士試験の一部科目免除が受けられるコースを設置しているほか、経済学専攻では現代の経済社会の課題に、より実践的に挑むプログラムを導入し、経済分析や経済政策に加え、地域活性化、自治体戦略などについても学べます。博士後期課程においては、これまで24名の学位(博士)取得者を輩出し、ますます社会や研究領域での活躍が期待されています。2018年4月にはサテライトキャンパスを社会人の方が通学しやすい名古屋都心の丸の内(キリックス丸の内ビル)に移転。授業は平日の夜または土曜に受けることができます。

通信制大学院(英語学専攻)では、時間的・地理的に制約がある方でもご自身のキャリアを中断せずに学んでいただくことができ、現職の英語教員や、日本語教員を目指す方などが英語学(言語学)、英語教育学などの専門知識の修得に励まれています。また、博士前期課程では、厚生労働省の一般教育訓練講座に指定されています。

定年後に学びなおしを考えている方には、「シニア学生授業料減免制度」があり、入学年度の学費を減免する制度があります。学びたい意欲のある方を、生涯学習の一環としてサポートしていきたいと考えています。

■大学院説明会

開催日	時間	会場
12/16(土) 及び 1/6(土)	11:00~17:00	さかえサテライト

※専攻により開催時間が異なります。詳細はお問い合わせください。

【通信(外国語学研究科)】

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/10(土)	博士前期	名古屋
	2/24(土)		東京
Ⅲ期	2/25(日)	博士後期	大阪
	3/4(日)		名古屋
博士後期	2/11(日)	博士後期	名古屋

■入学試験日

【通学(経済経営研究科・外国語学研究科)】

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/3(土)	修士	経済学
	2/4(日)		英語学
Ⅲ期	3/4(日)	博士前期	経営政策
			修士
博士後期	2/10(土)	博士後期	経営政策

※入願期間等、入試詳細はお問い合わせください。通学課程の専攻によってはⅢ期入試を実施しない場合があります。

お問い合わせ先 名古屋学院大学さかえサテライト 大学院事務局 / 〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中ビル7階 TEL:052-678-4076 FAX:052-242-5341 E-mail:ngugs@ngu.ac.jp

名古屋学院 名古屋中学校 名古屋高等学校 トピックス

名古屋中学・高等学校は、今年創立130周年を迎えます。神を敬い、神から与えられた自己の能力を最大限に伸ばし、その能力を社会のために惜しみなく用いる。この聖書の教えを表したものを「敬神愛人」と表現し、男子6年一貫教育の建学の精神としています。

現在、2020年度から始まる「新大学入試」に向け、少しずつではありますが、「変わる大学入試」「変わる学力観」に対応できる教育内容や授業スタイルを導入しています。この4月から全教室にプロジェクトが設置され、教員の多くがタブレットを用いた授業を展開しています。今後は、子どもたち同士が教え合い学び合う「協働学習」へのICTの活用を準備していきます。

高等学校では、日々の取り組みが徐々に実を結び、進学実績においても顕著に現れています。今年度は国公立大学に151名が合格。そのうち東京大学に3名、京都大学に4名が合格しました。また、早慶をはじめとする難関13私大では393名が合格。医学部医学科にも、国公立大学11名を含め47名が合格しています。

課外活動においても、運動部では2016年度中国インターハイにおいて、自転車競技(ロードレース)で見事全国優勝。硬式テニス部も、団体戦に6年ぶりの全国出場で準優勝を果たしました。文化部では、文学部と減災チームが2016年度ひろしま総合文化祭に出場し、文学部が3年連続

で俳句甲子園に出場しました。また、漫画研究会が昨年につき漫画甲子園に出場しました。このように運動部・文化部問わず、近年素晴らしい結果が出るようになってきました。

中学校の部活動では、この夏も硬式テニス部が13年連続で23回目の全国大会に出場します。その他、バスケットボール部が名古屋市内でベスト4に入り県大会に出場、サッカー部も私学祭で優勝するなど、中学校でも多くの部活動の活躍が見られるようになってきました。

また、中高共に国際交流にも力を入れており、グローバルな視野を持つて世界に貢献できる人材を育成しています。夏休みと春休みに行われるアメリカ・イギリス・オーストラリアへの短期留学、中学3年生の3学期を兄弟校のオーストラリア、メントン・グラマー・スクールで過ごすYear9という本校独自のプログラムなど、英語をツールとして情報や考えを適切に伝えるコミュニケーション能力を育成しています。

このような活動を通して、真に人々から求められる社会の主導者たる紳士を育成し、人類の幸福と社会の発展に寄与することが、我々、名古屋中学・高等学校の使命であると確信しています。

名古屋中学・高等学校の伝統ある130年の歴史をさらに一歩前進させるため、今後とも一層の努力をしてみたいと思います。

